

## 製品安全データシート

頁： 1

## 1. 製品に関する情報

製品： トヨタ純正ギヤイルス-パ - 08885-021\*\*  
 製品番号： K-23-502  
 PHSD番号： 41-4020000  
 改訂： 2001年1月31日  
 旧版： 1997年2月18日

エッソ石油有限公司  
 郵便番号 108-8005  
 東京都港区港南1-8-15  
 Wビル

連絡先  
 潤滑油：TEL 0120-337-168  
 FAX: 03-5495-2689  
 燃料油：TEL 045-503-7626  
 FAX: 045-503-7617

## 2. 原材料の成分並びに情報

危険な原材料含有量

なし

日本における成分情報

労働安全衛生法

%

169 鉱油

70-80%

P R T R 法：

%

該当しない

## 3. 危険有害性情報

この製品は高度精製基油と添加剤からできている。

経口及び経皮毒性は低く、通常の使用条件では健康に対し顕著な危険はない。  
 しかし、多くの鉱油と同様に、長時間かつ繰り返し皮膚に触れると皮膚炎を  
 起こす恐れがある。

取扱上の注意事項を、厳格に遵守する事。

製品： トヨタ純正ギヤオイルパ - 08885-021\*\*

エッソ石油有限会社

---

#### 4. 応急措置

##### 吸入した場合：

常温では蒸気を吸入しても通常は問題はない。  
オイルミストに過度に暴露された時は、それ以上の接触は避ける。  
呼吸が正常でなくなったり又は停止した場合は、人工呼吸を行い、直ちに  
医師の手当を受ける。

---

##### 皮膚に付着した場合：

皮膚への接触により障害がおきる事はない。

---

##### 目に入った場合：

刺激性が治まるまで、直ちに十分な水で洗浄する。  
もし刺激性が治まらない場合は医師の手当を受ける。

---

##### 飲み込んだ場合：

飲み込んだら安静にし、医師の手当を受ける。  
医学の専門家の指示がなければ、無理に吐かせない。

---

#### 5. 火災時の措置

##### 消火剤：

泡、ドライケミカル、炭酸ガス。

---

##### 火災、爆発の危険性：

燃焼性物質。危険性は低い。  
この製品は引火点以上に熱せられると、引火性混合気を形成したり、燃焼する  
ことがある。  
蒸発性の高い炭化水素と僅かに混合しても、危険性は増す。

---

##### 消火方法：

火災にさらされた部分（例：容器など）を冷却したり、人を火災から保護する  
ために噴霧水を使用する。消火作業は訓練された人員が行う。

燃料の供給を遮断する。危険がない範囲で火災を燃えつきさせるか、泡や粉末を  
使用して消火作業を行う。

火災や煙に暴露されている消火作業員は呼吸器具と眼の保護具を使用する。

製品： トヨタ純正ギヤオイルパ - 08885-021\*\*

エッソ石油有限公司

---

## 5. 火災時の措置（続き）

燃焼により生じる危険物質：

不完全燃焼の場合、一酸化炭素、硫黄／燐の酸化物。

---

## 6. 漏出時の措置

予防措置：第8章を参照。

陸上での漏出：

安全な予防策をとりながら漏れを止める。漏油が下水道、水路、低地に流出しないようにする。もし漏油が流出したり土壌や作物に混入した場合は監督官庁に報告する。地下水への影響を最少限にする方策をとる。

すくったり防曝型ポンプを使用して回収する。また防材で漏油の流出を防いだり土砂や吸着剤に吸収させ容器に回収する。  
必要ならば、セクション13に記載されている手順で吸着残さ物を廃棄する。

---

海上での漏出：

直ちにオイル・フェンスにより、漏油を閉じこめる。他の船舶に警告する。港湾や監督官庁に報告する。

すくったり吸着剤を使用して水面から漏油を回収する。監督官庁から許可されれば、禁止地区の海上でない場合、残った漏油を拡散させる。

---

## 7. 取扱い及び保管

涼しく通気の良い場所に、着火源から十分遠ざけて保管する。  
ドラムや重たい容器を安全に扱うには、設備を用意する。  
電気設備は消防法等の規制に合格しなければならない。

空容器には製品の残渣油が残っている。  
容器に高圧をかけたり、切断、加熱、溶接等の加工を行わない。  
専門業者による洗浄や再生なしに、空容器を再使用しない。

火炎、熱源、着火源の近くで、取扱ったり保管しない。

荷揚げ／荷下ろし時の温度（℃）： 常温- 40

保管時の温度（℃）： 常温- 40

製品： トヨタ純正ギヤオイルスーパー - 08885-021\*\*

エッソ石油有限会社

---

## 7. 取扱い及び保管（続き）

予防措置：

容器は、使用しない時は密栓する。

滑りによる事故防止のため、少量の油のもれ、こぼれを避けること。

---

## 8. 暴露防止措置

許容濃度：

オイルミストの場合、ACGIH（米国産業衛生専門家会議）はTLV（閾値）として5mg/m<sup>3</sup>（1日当たりの労働時間を8時間とした場合の時間加重平均値）を推奨している。

{US NIOSH（米国国立労働安全衛生研究所）メソッド 5026による分析、NIOSH マニュアル分析法、第3版}

---

保護具：

接触がありそうな開放系では、保護メガネ、耐化学薬品性作業服、化学薬品に対し不浸透性の手袋を着用する。

接触が起こるかもしれない場所では、側面シールド付き保護メガネを着用する。皮膚や眼への接触をさけるならば、その他の予防策は必要ない。

空気中の濃度が許容濃度を超過しており、かつ設計、作業方法、他の暴露軽減手段が適切でない場所では、国家検定合格の呼吸保護具が必要である。

---

## 9. 物理／化学的性質

外観／匂い：

透明液体、褐色、軽度の石油臭

密度, g/ml： 0.89 @ 15°C

蒸留範囲： 情報なし

動粘度, mm<sup>2</sup>/S： 75.2 @ 40°C

蒸気圧, kPa： < 0.0 @ 20°C 単位：mm Hg

1 barでの蒸気密度（空気=1）： 空気より重い

製品： トヨタ純正ギヤオイルSP-08885-021\*\*

エッソ石油有限会社

---

### 9. 物理／化学的性質（続き）

蒸発速度（酢酸ブチル=1）： 揮発性無し

水への溶解度： 20℃ 無視しうる

pH： 該当しない

引火点： 189℃ 測定方法： COC ASTM D92

空気中での燃焼範囲, vol %:

爆発下限界濃度： 0.9 爆発上限界濃度： 7.0

発火点： 情報なし

分配係数 n-オクタノール／水： 情報なし

---

### 10. 安定性／反応性

安定性（熱、光など）： 安定

避けるべき条件：

熱、火炎、その他の着火源から遠ざける。

混合してはならない物質：

塩素水や濃縮酸素のような強酸化剤との接触をさける。

分解して生じる危険物質：

不完全燃焼の場合、煙、硫黄／燐の酸化物、一酸化炭素が形成される。

この製品は常温では分解しない。

---

### 11. 毒性情報

暴露による影響：

吸入した場合：

常温では殆ど危険はない。

加熱したり機械的な動揺を加えると蒸気、ミスト、発煙などを生じることがあり、これらは、目、鼻、喉及び肺などを刺激することがある。

蒸気、ミスト、煙霧の吸入を避ける。

製品： トヨタ純正ギヤオイル-パ - 08885-021\*\*

エッソ石油有限会社

---

## 11. 毒性情報（続き）

皮膚に付着した場合：  
急性毒性が低い。

長時間または繰り返し触れると、皮膚に軽い炎症を起こす恐れがある。

目に入った場合：  
少し刺激性あるが、眼の組織を損傷しない。

飲み込んだ場合：  
急性毒性は低い。

慢性的影響：  
この製品は潤滑油基油を含有している。同様の成分と精製過程を有する基油が動物実験で発がん性がないことが判明している。

---

毒性に関するデータ：

急性毒性：  
添加剤を含む製品の急性毒性に関する実験データはない。  
従って記載される健康への危険性は、その含有量を考慮しながら、基油と添加剤の毒性に関して一般的に知られている知見に基づく。  
この種の鉱油に関する健康への影響はよく知られており、「CONCAWE Report 5/87 "Health Aspects of Lubricants"」等の文献に記載されている。

慢性毒性：  
この基油の成分に関する特別の実験データはないが、基油の毒性に関する一般的な知見によれば、この基油には発がん性はないと予測される。

---

## 12. 環境情報

この製品に関する環境情報のデータがないため、以下の記述は潤滑油に見られる一般の炭化水素成分の情報に基づく。  
環境中に放出された潤滑油は、大部分は土壌の表面に残り、水中では大部分水面に残る。  
文献に記載された、この製品群に関する化学的、物理的情報によれば、陸上、水中の生物生息地に有害な影響はないと予測される。  
この製品は微生物で分解されにくく、環境中に永久に残存すると予測される。  
この製品は環境情報がない添加剤を含んでいる。従って、上記の内容は

製品： トヨタ純正ギヤオイルパ - 08885-021\*\*

エッソ石油有限会社

---

## 12. 環境情報（続き）

基油のみに適用される。

---

## 13. 廃棄上の注意

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って、事業者が自ら処理するか、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者へ委託して処理する。

---

## 14. 輸送に関する情報

通常使用する容器：  
ドラム、ペール（又は缶）。

輸送時の温度（℃）： 常温- 40

日本における輸送上の注意：

運搬容器及び包装の外部に、品名、数量、危険等級及び「火気厳禁」の表示をする。

指定数量以上を車両で運搬する場合は、「危」の標識を車両の前後に表示し、消火設備を備える。

陸上輸送の場合、運搬時の積み重ねの高さは3メートル以下とする。

第1類及び第6類の危険物との混載禁止。

その他関係法令の定めるところに従う。

---

## 15. 法令・規制に関する情報

EU危険物質の分類：  
規制されていない

この製品の全ての成分はアメリカ合衆国TSCAにリストされている。

日本における適用法令：

化審法及び労安法の既存化学物質名簿への登録。

消防法：危険物第4類第3石油類。

海洋汚染防止法：油分排出規制。

製品： トヨタ純正ギヤオイル-08885-021\*\*

エッソ石油有限会社

## 15. 法令・規制に関する情報（続き）

下水道法： 鉱物類排出規制。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律： 産業廃棄物規制。

水質汚濁防止法： 油分排出規制。

労働安全衛生法 通知対象物

169 鉱油

P R T R法 第1種指定化学物質

該当しない

P R T R法 第2種指定化学物質

該当しない

## 16. その他の情報

製品の種類／用途：

自動車用変速機油

主なデータソース：

製品安全性データシートに記載されている内容は実際の試験データ、類似製品との比較、供給者からの成分に関する情報及び周知になっている知見に基づき編集されている。

ここに記載されている情報並びに内容は、エクソンの知識と確証の限りを尽くして作成されており正確で信頼できるものですが、いかなる保証をするものではありません。この記載内容はこの製品そのものに関するものであり、この製品を他の製品と混合して製造された製品には有効ではありません。製品の使用条件は取扱い事業者の管理下にあります。従って事業者は自らの責任において、この記載内容を適切かつ完全に理解し、個々の取扱いの実態に応じて活用されるようお願いいたします。